

女性と仕事研究所 同窓会2019

女性が未来をつくる “あい基金”の歩みとこれから

2019年5月25日
公益財団法人パブリックリソース財団



あい基金



あい基金

女性が未来をつくる

- 日本初 “女性のための草の根基金”
- 女性の経済的自立
- 女性からの社会経済システムの提案
- 女性の社会貢献、遺贈の受け皿に



あい基金

女性が未来をつくる

「あい基金」が目指すもの

あい基金の 役割

- ✓ 立場の異なる女性たちが、それぞれの立場を超えて、共通の関心に対し、寄付を通じて力を合わせて立ち向かう場
- ✓ 寄せられた寄付をもとに、地域社会の課題解決を目指しながら、女性がいきいきと働く“生業”の場づくりや女性の潜在的な力を発揮できる取り組みを実現するNPOや社会的企業などへの資金提供を行う

Our Focus

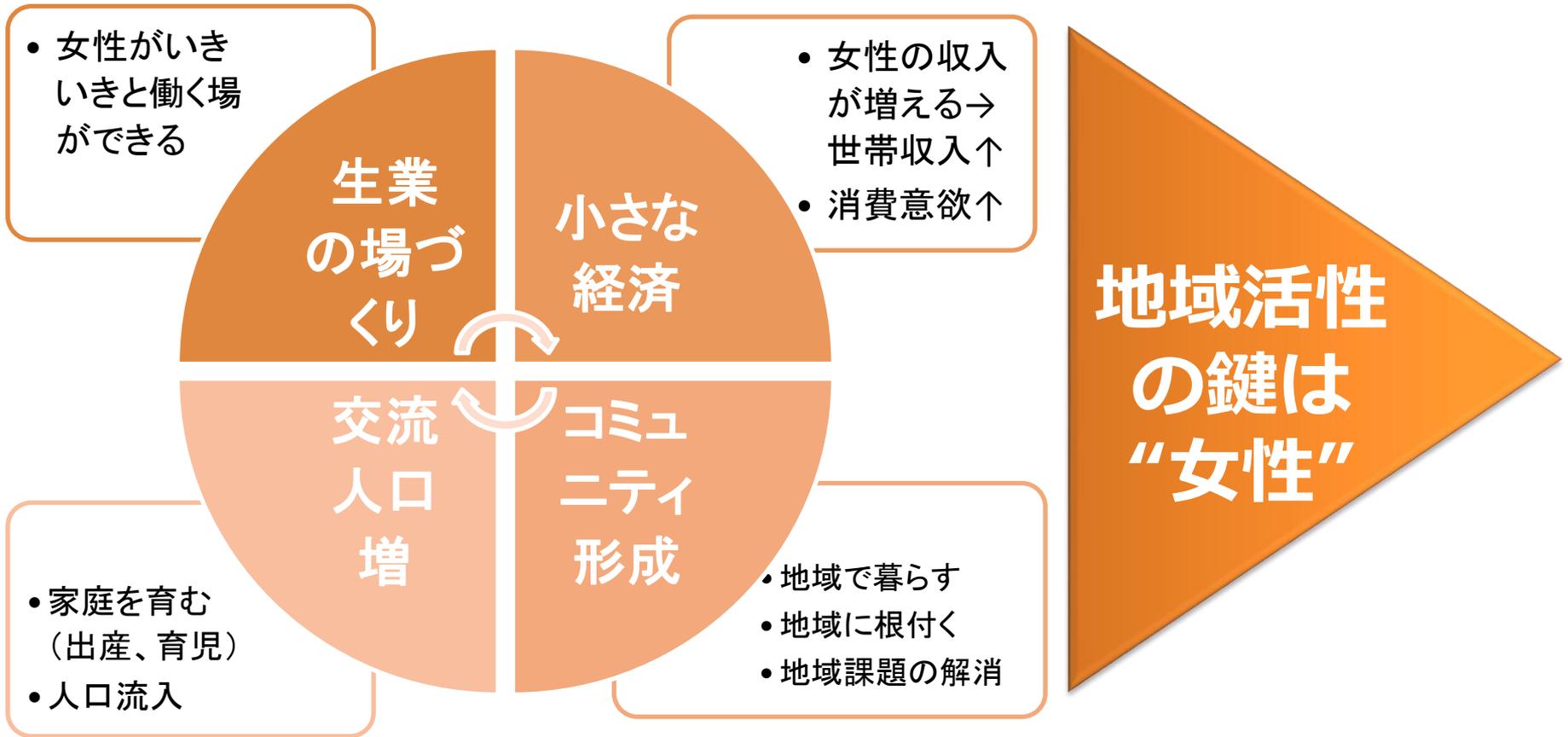
- ✓ 東日本大震災等の被災地にフォーカスし、超高齢社会、子どもの貧困、地域社会の疲弊等、様々な社会問題に真正面から向き合い、地域社会の課題解決に取り組む女性を応援する
- ✓ 女性の潜在的な力を発揮できる身近な取り組み、新しい視点をもったイノベーティブな取り組みを取り上げ、育み、応援し、広める



あい基金

女性が未来をつくる

「あい基金」のアプローチ



“女性がリードする地域活性化”を応援

2015年12月3日「あい基金」創設発表会



◆ パネリストのコメント



木全ミツ様

「政府が、社会が、企業が、家族が、夫が」と、日本の女性は他者からの支援に頼る傾向にあるが、真に幸せになるには「経済的自立」「精神的自立」が必要。

渡邊さやか様

地域では、女性起業家は、世の中に大きく打ち出すというよりも、周囲の人々を幸せにし、数人規模で家庭と両立しながら徐々に拡大することを希望している。ゆっくり進化したい人たちに寄り添う伴走型の支援を期待したい。



河口真理子様

市民発電所など地域の女性が立ち上げたプロジェクトが投資に繋がった事例も出てきている。女性たちは自分たちの身近な暮らしを向上させるためなら投資するという人が多い。小規模な投資の拡大にも期待したい。

堀久美子様

人口減少が進み、これまで以上に一人一人の役割が増えている。社会的な活動に参加する人も増えているが、これらの活動を推進するには「美味しい」「楽しい」「新しい」といった切り口が重要。





あい基金

女性が未来をつくる

「あい基金」これまでの活動

あい基金の規模

- これまでのご寄付：約860万
- 寄付者数：100名（個人・企業含む） ※2018年12月末時点

あい基金助成（2016年度より）

- 2016年度より開始。最大2年間助成。1団体につき年間助成金額50万円。 これまでに、**計4団体**に助成実施。

- ◆ 2016年度第一期助成先 採択：2団体
株式会社WATALIS, 特定非営利活動法人ウィメンズアイ
- ◆ 2017年度第二期助成先 採択：1団体
インディゴ気仙沼
- ◆ 2018年度第三期助成先 採択：1団体
特定非営利活動法人 S E T



あい基金

女性が未来をつくる

「あい基金」の活動 ～これまでの取り組み～

1. 活動助成

＜第一期（2016年）助成先：株式会社WATALIS＞

団体概要

“日本の美しさと出逢いを創り幸せを世界につなぐ”をミッションとし、東日本大震災の被災地域において、着物地を再利用した手しごとによる商品を企画・製造・販売。
就労が困難である高齢の女性や乳幼児を持つ母親などに対する就労の場づくりと地域経済活性化を目指す。



支援プロジェクト概要

WATALIS きものアートプロジェクト

かつて養蚕が盛んだった巨理町の蚕糸が、全国各地の着物の素材となっていたことに着目。現在では埋もれつつある“地域の歴史”“絹”“着物”という資源について地域に暮らす女性達が知識や情報を共有する。

学びの成果として、WATALISが回収した全国の箆笥に眠る着物の中から絹の端切れを選びすぐり、アート作品を製作する。





あい基金

女性が未来をつくる

「あい基金」の活動 ～これまでの取り組み～

1. 活動助成

＜第一期（2016年）助成先：特定非営利活動法人ウィメンズアイ＞

団体概要

“女性が活躍できるしなやかな社会、あらゆる人たちの命・生活・尊厳が守られる社会を創造していくこと”

女性たちが、地域、社会につながるプラットフォームとして、女性たちが必要な力をつける機会をつくり、災害を経験した女性たちの声を内外に届けることを活動の柱としている。

支援プロジェクト概要

パン・菓子工房Oui (ウィ) プロジェクト

パン・菓子製造業ができる工房を活用する女性たちの協同組合の立ち上げを行う。女性たちのスキルアップ、販売支援を行いながら、土地の豊かさを味わう食を通じて、被災した地域を自らの手で元気にした女性たちの小さな生業を実現するプロジェクト。





あい基金

女性が未来をつくる

「あい基金」の活動 ～これまでの取り組み～

1. 活動助成

＜第二期（2017年）助成先：インディゴ気仙沼＞

団体概要

“女性の生き方の選択肢が極端に少ない地方都市において、希望に合う職場に出会えないでいる様々なライフステージの女性の就業機会を増やしていくこと”
子育て中の女性を受け入れる職場として、藍染工房を開業・運営している。



支援プロジェクト概要

パステルの研究・開発プロジェクト

世界的に希少でインパクトのある「パステル」染料を自家栽培し、商品化につなげる。「パステル」に関し、薬用植物としての天然効能を解析して、抗菌性・消臭性・保温率・紫外線遮断率・摩耗堅牢度・耐光堅牢度の数値変動を検査する。

これにより、証明書付き販売につなげて、商品価値を上げる。



「あい基金」の活動 ～これまでの取り組み～

2. 支援者参加型イベント

Invest in Women 投資と寄付フォーラム
～未来を創るお金の使い方～

- 2016年5月17日
- 共催 コモンズ投信株式会社



渋谷健様 - コモンズ投信株式会社
引地恵様 - 株式会社WATALIS
松下光恵様 - 男女共同参画フォーラムしずおか



「社会を良くするために
お金に働いてもらおう」

河口真理子様
株式会社大和総研 主席研究員



あい基金
女性が未来をつくる

「あい基金」の活動 ～これまでの取り組み～

2. 支援者参加型イベント

あい基金 特別セミナー「女性とフィランソロピー」

2016年10月1日

モナ財団(米国) プレジデント マーナ・ジェイヴィッドさん を迎えて



グローバル企業の人事専門家としてのキャリアを持ち続けるマーナさん

20ドルあれば、途上国の子ども一人を寄宿学校にひと月通わせることができる・・・この事実を知って、何も行動しない訳にはいかない！

友人と共に途上国の教育支援に乗り出して17年。

数千ドルの寄付で立ち上がったモナ財団は、これまでに約9億円の助成を行い、16か国34プロジェクトを通じ15万人の少女たちや地域の人々に教育を提供してきました。



あい基金

女性が未来をつくる

「あい基金」の活動 ～これまでの取り組み～

2. 支援者参加型イベント

東北スタディーツアー (2016年10月・2018年9月)

2016年10月

- 石巻復興支援ネットワーク やっぺす (石巻市)
- アトリエうっ布2 (石巻市)
- 南三陸石けん工房 (女川町)
- みなとまちセラミカ工房 (女川町)
- 恵プロジェクト (女川町)
- ステッチガールズ (東松島市)

2018年9月

- 果樹園Caféゆめハウス (女川町)
- イシノマキ・ファーム (石巻市)
- 校舎の宿さんさん館 (南三陸町)
- パン・菓子工房oui (南三陸町)
- 農漁家レストラン慶明丸 (南三陸町)
- たみこの海パック (南三陸町)



2. 支援者参加型イベント あいサロンの開催

2016年
1月、3月、5月、9月





あい基金
女性が未来をつくる

「あい基金」の活動 ～これまでの取り組み～

3. 遺贈セミナー

2017年 2月、4月、6月

- ・ <第1回：相続のはなし>
- ・ <第2回：遺言で実現する次世代への社会貢献>
- ・ <第3回：成年後見人制度について>





あい基金
女性が未来をつくる

「あい基金」の活動 ～これまでの取り組み～

4. フォローアップ調査

2017年1月31日～2月2日
2017年6月22日～23日
2017年9月26日～27日





あい基金

女性が未来をつくる

あい基金 既存寄付者から頂いた声

寄付者から頂いた声....

- ✓ 支援する先を自分たちで決めたい！
- ✓ 寄付がどのように役立っているのか、現場を知りたい！
- ✓ 寄付者同士で交流がしたい！

学びと成長の機会を得られる
新しい参加型プログラム“あい基金ギビング・サークル”
の始動



あい基金

女性が未来をつくる

新しい参加型プログラム “あい基金ギビング・サークル”の魅力

寄付者参加型 + Learning journey

- ✓ 毎年決められた会費を集め、メンバーと一緒に話し合い、自ら支援先を決める
- ✓ 一人で寄付するよりも、集まることでより大きな寄付のインパクトを生む
- ✓ 同じ思いをもった寄付者同士の交流ができる
- ✓ 多様なメンバーが集うプログラムを通じて、社会課題について学び、どのような解決策があり、どのNPOを支援すべきかについて、経験を深める
- ✓ 地域で頑張る女性や地域の人たちとともに、地域を変えていくプロセスにかかわることができる
- ✓ 実践者である女性リーダーとの交流を通じて、自ら社会に目をひらき、成長していく



あい基金

女性が未来をつくる

あい基金ギビング・サークルの 会費制度について

参加費 (*)	特典					
	メル マガ	活動報告書 (年1回)	授賞式・ 活動報告会 (年1回)	セミナー・ 交流会 (年1 回)	現地視察 (助成候補 団体訪問)	助成先 投票権
I Club member 一口1 万円 /年間	●	●	●	-	-	-
I Club GOLD member 一口3 万円 /年間	●	●	●	●	-	-
I Partners 一口10 万円 /年間	●	●	●	●	●	●

*参加費：あい基金へのご寄付として、20%はギビング・サークル等の運営費、80%は助成のために活用させていただきます。なお、現地視察については別途実費がかかります。



あい基金

女性が未来をつくる

あい基金ギビング・サークル 2019年度活動計画

- (1) ギビング・サークルI Partners発足会 (5月)
- (2) セミナー・交流会 (8月) (平日夜2時間程度)
 - <対象> I Gold member+ I Partners
 - <セミナー内容>
 - 第1部: Giving Together/Focusingゲーム
 - 第2部: 寄付先団体の見極め方
- (3) 助成先選定オリエンテーション (10月) (平日夜2時間半程度)
 - <対象> I Partners限定
 - <セミナー内容>
 - 第1部: 助成候補団体の書類の読み解き方
 - 第2部: 現地訪問インタビュー準備
- (4) I Partners限定現地訪問 (11月2,3,4日のうち1泊2日?)
 - 助成候補団体の訪問
- (5) I Partners限定助成先選定会議 (11月下旬~12月上旬)
 - 現地訪問結果に基づき、助成先候補団体1団体の絞り込み→審査会へ推薦



あい基金
女性が未来をつくる

あい基金ギビング・サークル 「助成先選定と投票プロセス」

新規助成
募集

書類審査
(事務局)

助成候補
団体訪問
(2泊3日)

助成先候補
団体の選出
(半日)

最終審査
(審査会)

助成先
決定

➤ 助成先候補団体を現地訪問



➤ 各I Partnerが1票の投票権をもって候補団体を選出





あい基金
女性が未来をつくる

“女性が未来をつくる”
ぜひ、ご賛同をお願いいたします！

